



ニュース 環境 NEWS

2020年9月号 (No.6)

環境清掃課
〒443-0105
西浦町口田土1番地
TEL 0533-57-4100
FAX 0533-57-3924

今回のテーマ

海洋ごみについて 考えよう

蒲郡市では地球温暖化防止対策に向けた取り組みとして、市民一人ひとりが地球温暖化問題に対する関心を高め、環境にやさしい行動をとっていただけるように、地球温暖化対策に関する様々な情報を、「環境NEWS」として月1回発行してまいります。

海洋ごみ問題とは

プラスチックごみを中心にごみが適切に処分されないことによって最終的に海に流れ込み、世界的な問題へと発展しています。このごみは海の汚染をもたらすにとどまらず、そこに住む生態系にも悪影響を及ぼすといわれています。



○プラスチックごみに汚染された海
海洋プラスチックごみ問題は地球規模で広がっており、左の写真のような状況が日本を含め世界各地で確認されています。環境省によれば北極や南極でもマイクロプラスチックが確認されたとの情報もあり、世界の広範囲に分布してしまっていると考えられています。このままの状態が続くと、持続的に海洋資源を得られなくなる可能性もあります。
写真:環境省

脱プラスチック製品が増えています



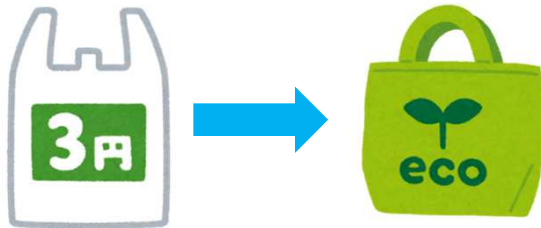
○紙製ストロー
ストローは特にプラスチック製が主流となっていますが、世界では徐々に脱・プラスチックストローの動きが広がりにつつあります。左の写真は100%紙製ストローで、ストローはもちろん、包装紙および外箱もすべて紙でできています。世界では将来的にプラスチック製ストローの廃止を表明する企業が増えています。



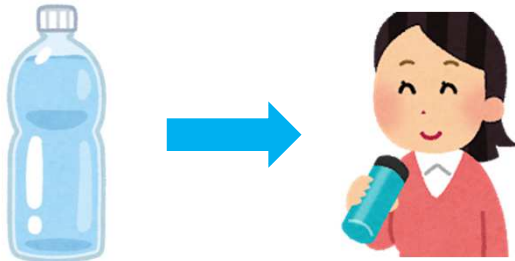
○ポケットティッシュ
ポケットティッシュの外袋には従来プラスチック製のフィルムが使用されています。しかし、脱プラスチックの動きの中で左の写真のような製品も登場しています。プラスチック製のフィルムを使用せず、紙製の箱の中に直接ティッシュが入っています。プラスチックを使用しないポケットティッシュとして、注目されています。

家庭でできる3R(リデュース・リユース・リサイクル)

リデュース



○エコバッグの使用
令和2年7月1日より、プラスチック製レジ袋が有料化されました。これを機にエコバッグを積極的に使用し、プラスチックごみの発生を抑制しましょう。



○マイボトルの使用
ペットボトルの代わりにマイボトルを利用することで、エコだけでなく飲料代の節約にもつながります。積極的にマイボトルを使用しましょう。

リユース



○つめかえ用製品の再利用
シャンプーや洗剤などのボトルは都度購入せず、つめかえ用製品を購入することで再利用しましょう。

リサイクル



さんあ〜るのダウンロード
はこちらからお願いします



iPhone用



Android用

○プラスチックごみの分別
蒲郡市から排出されている温室効果ガスの中で、約2%は「プラスチックごみの焼却」によるものです。プラスチック製容器包装は分別しリサイクルすることが可能です。**資源・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」**やごみ出し便利帳をご活用いただき、分別にご協力をお願いします。

プラスチックごみを減らし、きれいな海を守りましょう

【問い合わせ】

蒲郡市産業環境部 環境清掃課(蒲郡市クリーンセンター)
〈所在地〉蒲郡市西浦町口田土1番地
〈電話〉0533-57-4100
〈FAX〉0533-57-3924
〈ホームページ〉<http://www.city.gamagori.lg.jp/>